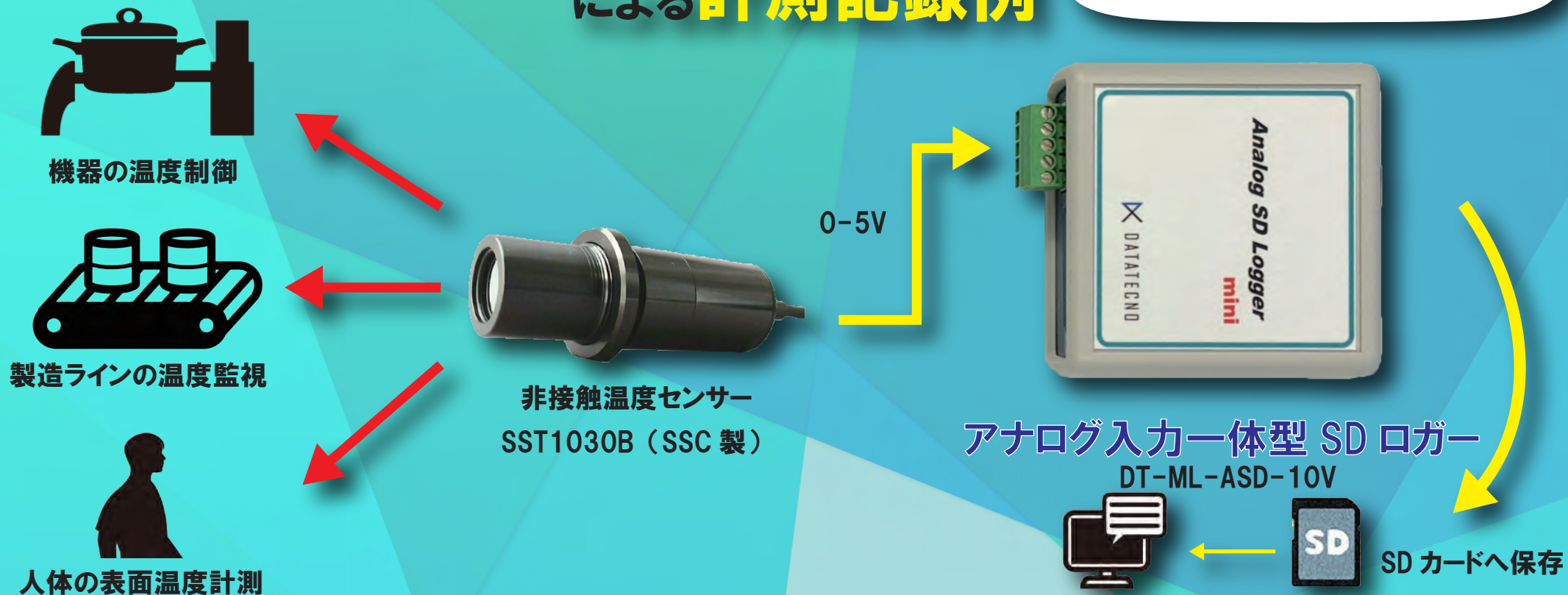


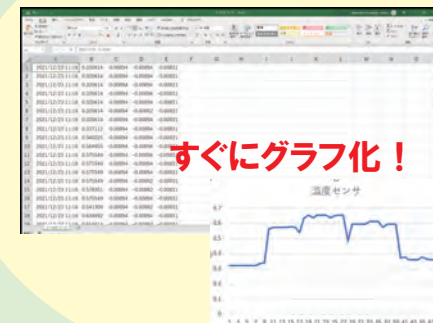
アナログ入力一体型 SD ロガー による計測記録例



生データを**現場で記録**、現場には**PC 不要**！
データ記録後、**PC で手軽にデータ確認**！
電圧・電流入力いずれにも対応可能！

温度センサーの選定、ご相談ください。
センサーに応じてロガーの特注製作もいたします。
(ハード、ソフト開発のメンバーがご要望をお聞きします)

Excel で確認



アナログ入力SDロガー一体型モデル



	通常版	4-20mA 電源供給可能版
外観		
		
		
入力仕様	標準で $\pm 10V$ 16ビット分解能 入力インピーダンス $10M\Omega$ $\pm$ (読み取り値 $0.5\% + 5mV$) カスタム 抵抗値の設定で柔軟に電圧範囲の設定が可能。 シャント抵抗内蔵可能(4-20mA対応も制限付きで可能)	4-20mA 実質14ビット分解能 75Ω シャント抵抗+電流制限素子 $\pm$ (読み取り値 $0.5\% + 5\mu A$) 25mA フルスケール
チャンネル数	4チャンネル非絶縁	2チャンネル非絶縁
本体電源	5V 300mA microUSBコネクタから供給	24V 50mA (電流は外部への供給を除く) オプションで5~26Vで動作 $\phi 2.1$ DCジャック(センタープラス)から供給
入力端子への電源供給	なし	あり。 全チャンネル合計で100mA。 電源電圧がほぼそのまま入力端子V+に供給される。
変換レート	1回/1秒~1回/32767秒	←同左
表示	8桁2行 英数記号表示 1秒ごとに、以下を繰り返す。 日時表示→1,2チャンネル表示→ 3,4チャンネル表示→ファイルステータス(保存中のみ) 設定により表示チャンネル数を1~4チャンネルにできる。	8桁2行 英数記号表示 1秒ごとに、以下を繰り返す。 日時表示→1,2チャンネル表示→ ファイルステータス(保存中のみ) 設定により表示チャンネル数を1~2チャンネルにできる。
保存メディア	標準サイズSDカード (32Gバイト SDHC以下)	←同左
保存形式	日時、変換値のCSVファイル	←同左
電源遮断時のファイル書き込みの保全	電気二重層コンデンサによるバックアップ	←同左
時計	内蔵(月差 ± 1 分) リチウムボタン電池CR1220でバックアップ	←同左
ユーザー設定	パソコンの専用ソフトで ・時刻合わせ ・表示チャンネル数 ・変換レート ・スケールリング の設定が可能。 パソコンとの接続はmicroUSB	←同左
サイズ	67×67×28mm (突起物含まず)	←同左
重量	90g	←同左